

### 3 業種別の状況【令和3年度届出排出量上位3業種】

※ 排出量別事業所数は、化管法の届出の対象業種に基づき集計しているため、条例第42条に基づき報告を行った事業所数とは異なる場合があります。

#### (1) 輸送用機械器具製造業（排出量第1位）

##### ア 排出量別事業所数

令和3年度の報告事業所は47事業所であり、排出量別の事業所数は図3-1のとおりでした。排出量上位3事業所で、当該業種の排出量全体の61.8%を占めていました。

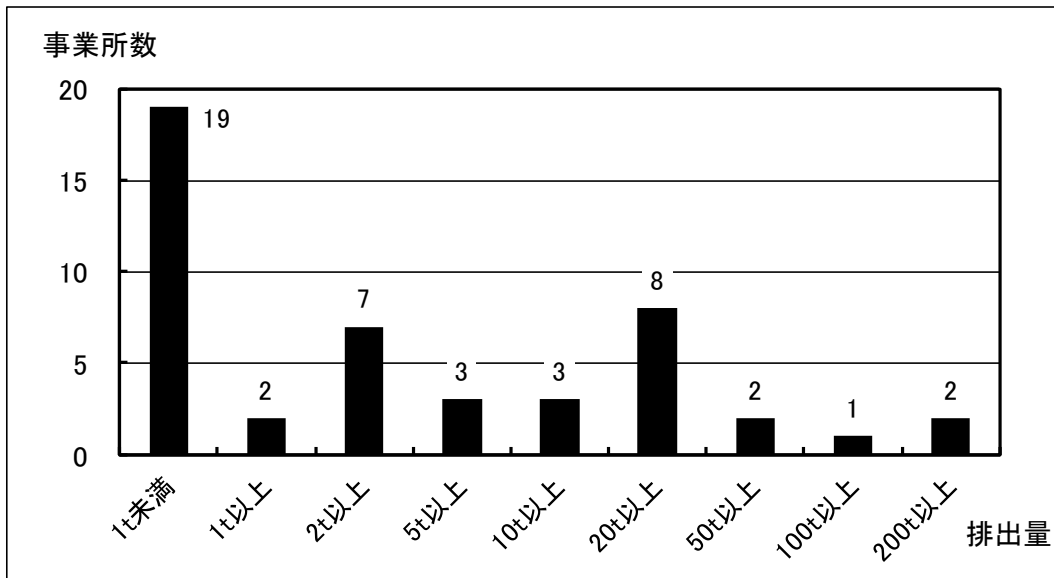


図3-1 排出量別事業所数

##### イ 当該業種が占める割合

輸送用機械器具製造業は、図3-2のとおり、報告を行った全事業所の排出量の49.5%を占めていました。

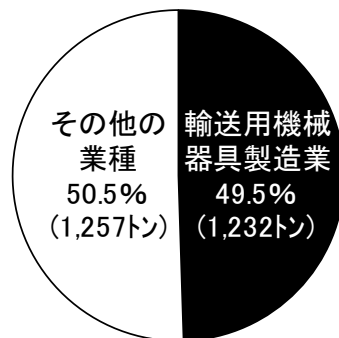


図3-2 排出量（令和2年度）

### ウ 物質別排出量の状況

令和3年度に報告のあった物質数は28物質で、物質別の排出量は図3-3のとおりでした。排出量上位3物質で、当該業種の排出量全体の93.7%を占めていました。

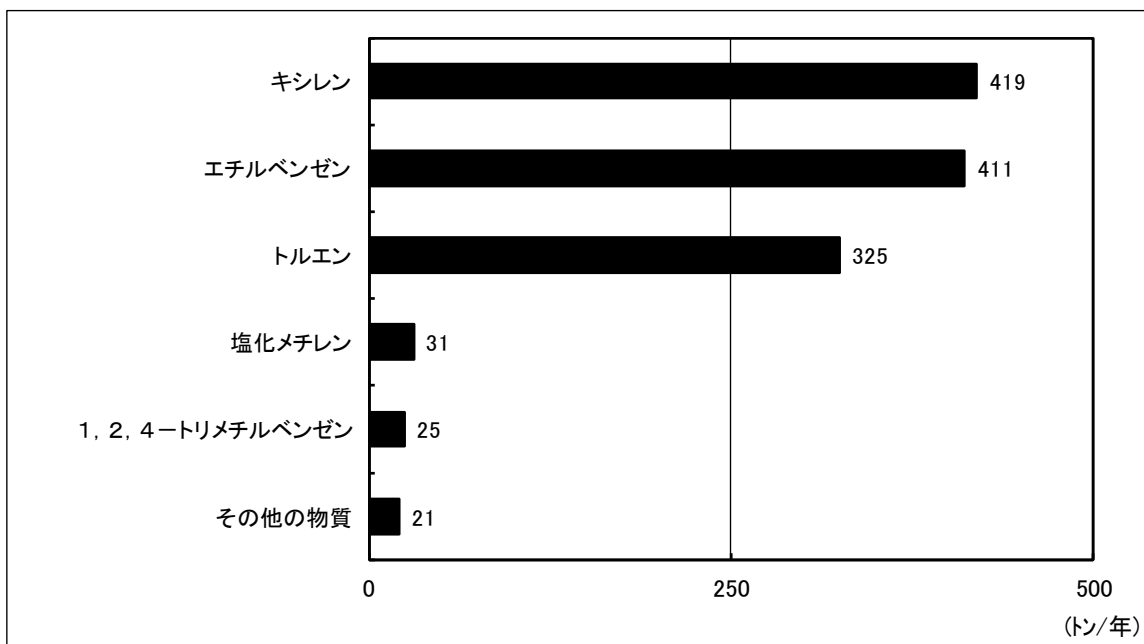


図3-3 物質別排出量

### エ 用途別排出量の状況

令和3年度に報告のあった用途別の排出量は、図3-4のとおりでした。「溶剤・塗料など」が、当該業種の排出量全体の95.9%を占めていました。

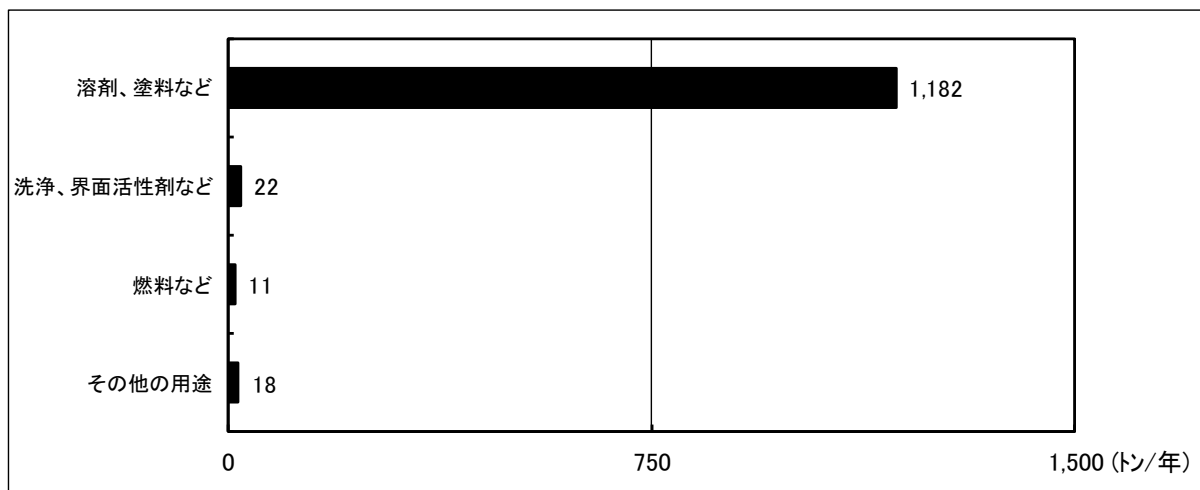


図3-4 用途別排出量

## (2) 船舶製造・修理業、船用機関製造業（排出量第2位）

### ア 排出量別事業所数

令和3年度の報告事業所は4事業所で、排出量別の事業所数は図4-1のとおりでした。排出量上位1事業所で、当該業種の排出量全体の90.9%を占めていました。

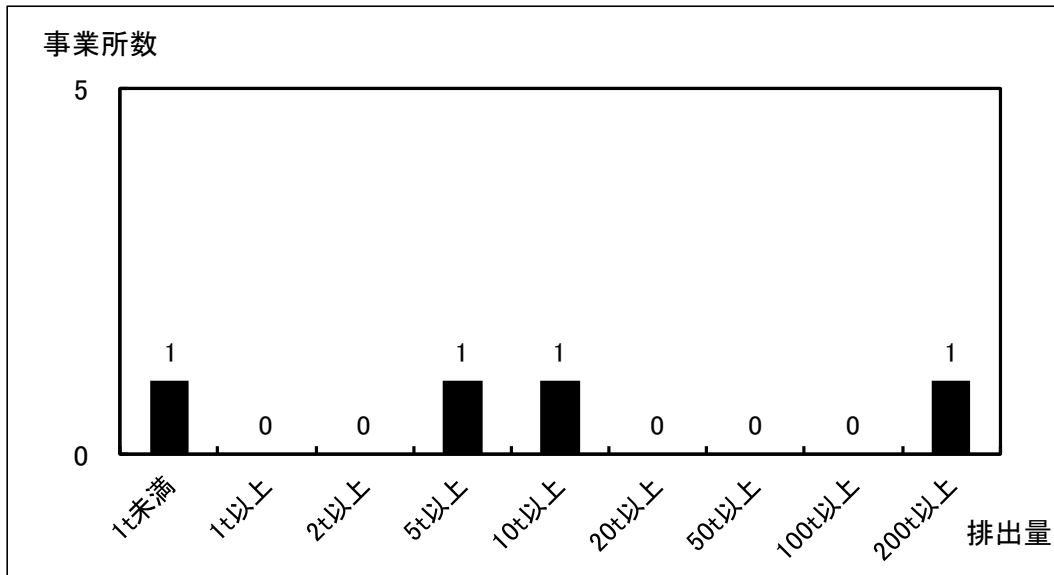


図4-1 排出量別事業所数

### イ 当該業種が占める割合

船舶製造・修理業、船用機関製造業は、図4-2のとおり、報告を行った全事業所の排出量の11.5%を占めていました。

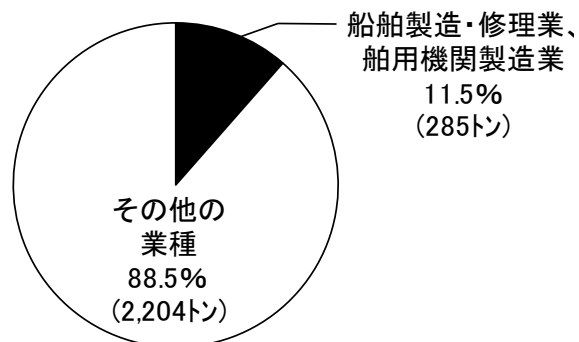


図4-2 排出量（令和2年度）

### ウ 物質別排出量の状況

令和3年度に報告のあった物質数は10物質で、物質別の排出量は図4-3のとおりでした。排出量上位3物質で、当該業種の排出量全体の98.5%を占めていました。

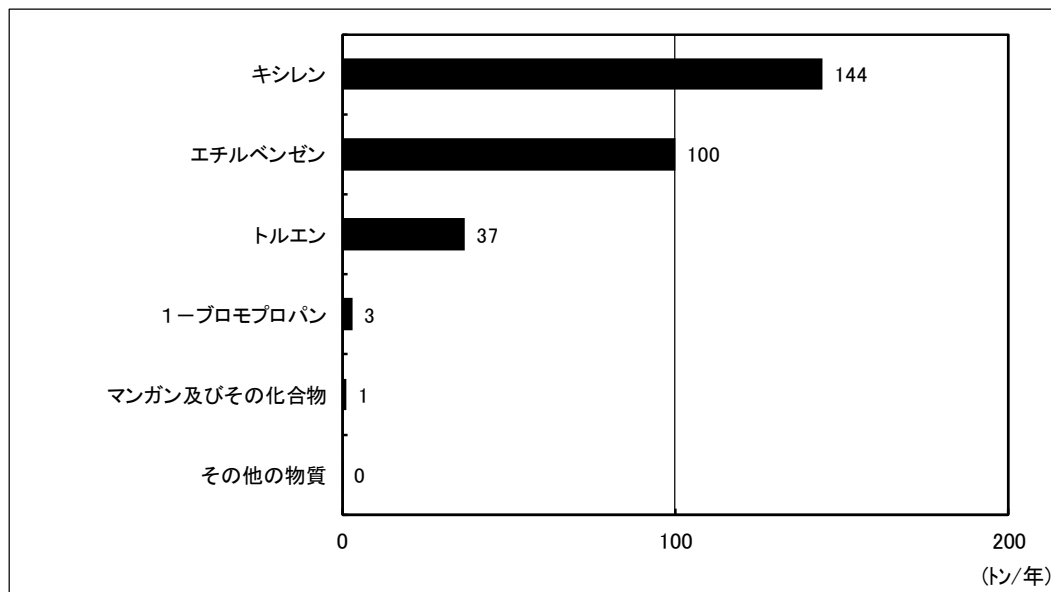


図4-3 物質別排出量

### エ 用途別排出量の状況

令和3年度に報告のあった用途別の排出量は、図4-4のとおりでした。「溶剤・塗料など」が、当該業種の排出量全体の98.5%を占めていました。

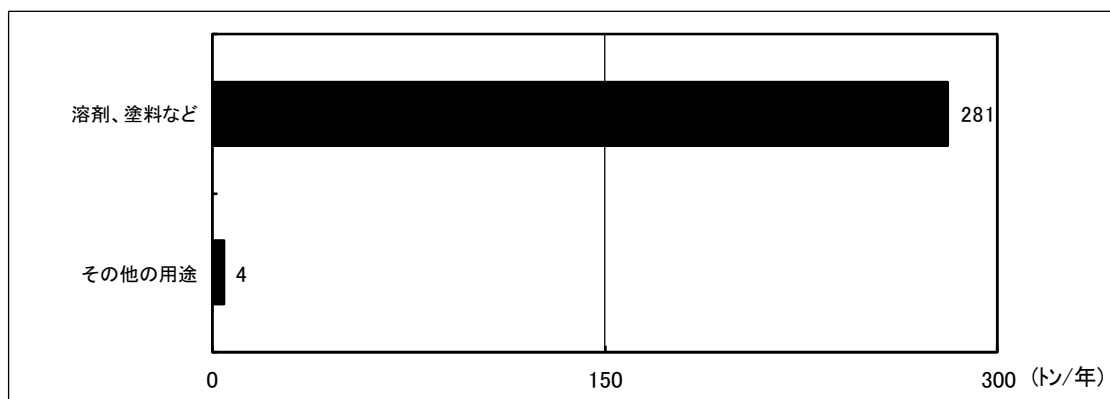


図4-4 用途別排出量

### (3) 一般機械器具製造業（排出量第3位）

#### ア 排出量別事業所数

令和3年度の報告事業所は19事業所で、排出量別の事業所数は図5-1のとおりでした。排出量上位3事業所で、当該業種の排出量全体の65.5%を占めていました。

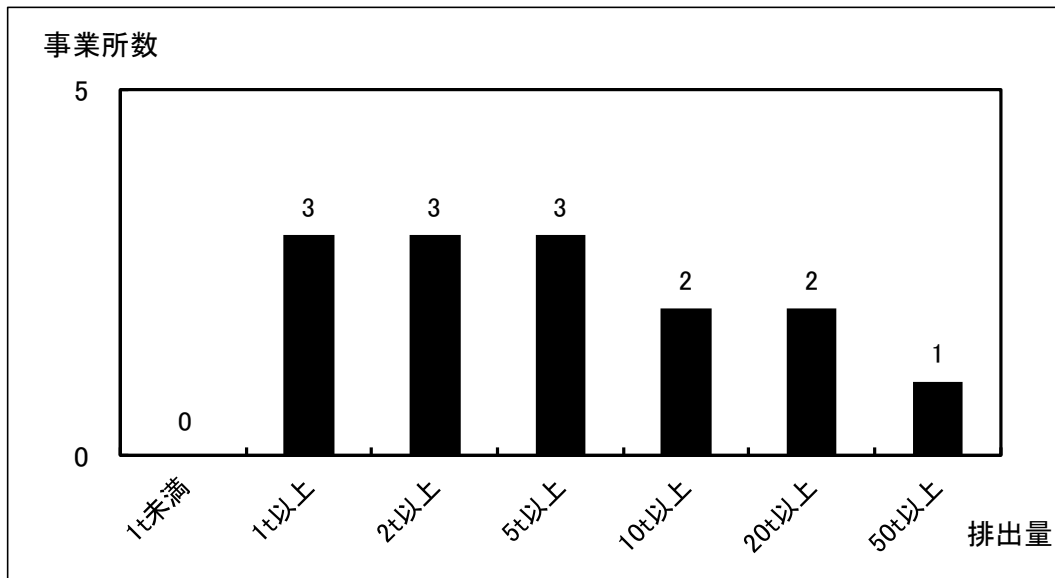


図5-1 排出量別事業所数

#### イ 当該業種が占める割合

一般機械器具製造業は、図5-2のとおり、報告を行った全事業所の排出量の8.2%を占めていました。

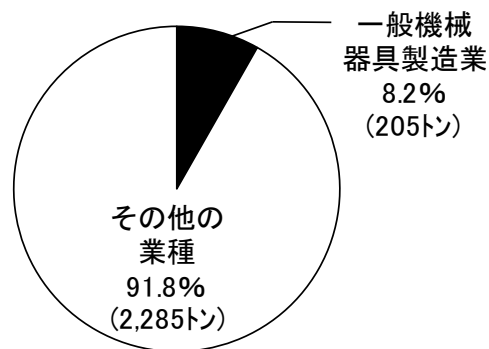


図5-2 排出量（令和2年度）

### ウ 物質別排出量の状況

令和3年度に報告のあった物質数は13物質で、物質別の排出量は図5-3のとおりでした。排出量上位3物質で、当該業種の排出量全体の97.7%を占めていました。

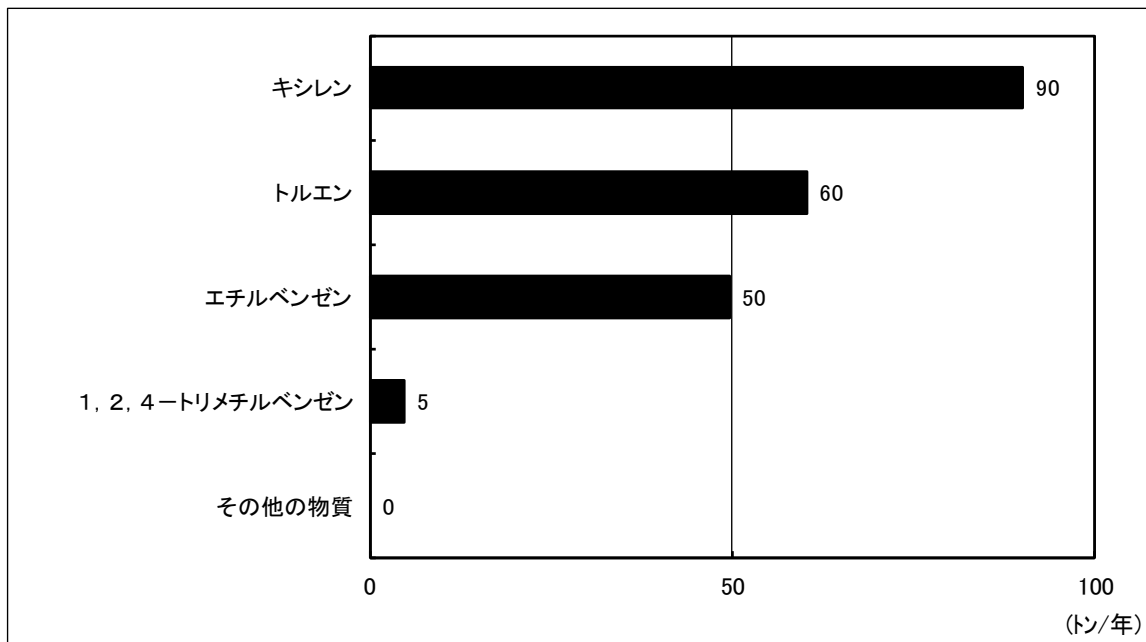


図5-3 物質別排出量

### エ 用途別排出量の状況

令和3年度に報告のあった用途別の排出量は、図5-4のとおりでした。「溶剤・塗料など」が、当該業種の排出量全体の95.1%を占めていました。

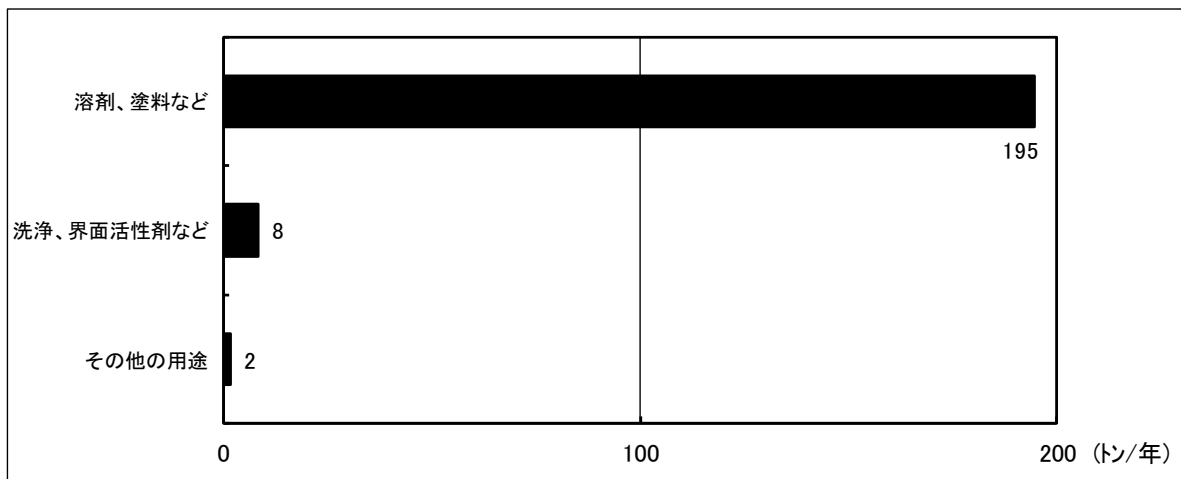


図5-4 用途別排出量